

# スモクローザ SAC62FN・SAC63FN 通路側上枠格納型

**NEW★STAR**  
SINCE 1919

弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。  
この製品は、ドアを自動的に閉じる為の機械です。安全に長くご使用頂く為に、以下の「注意事項」をよくご理解頂き、正しくお取扱い下さい。

## 《注意事項》

- a. 正常な作動をしなくなった場合は、防災上危険ですので、速やかに修理、交換して下さい。
- b. 防火・防煙ドアの保持力が弱くなった場合は、少しの衝撃でストップが外れ、ドアが閉鎖します。指をはさんだりドアとの接触事故を起す危険があるので、速やかに修理、交換して下さい。
2. 取付け、据付け時に叩き込まないで下さい。
3. 防災上の安全の為に、次の点に留意して下さい。
  - a. 保守点検の励行  
外観点検—3ヶ月に1回(ネジのガタがないか、ストップ保持力が正常か)  
機能点検—1年に1回(通電テストによる正常作動の確認。)
  - b. 正常な作動をしなくなった場合は、防災上危険があるので、速やかに修理、交換して下さい。
4. 開いているドアに寄り掛らないで下さい。
5. ドア及び金物にぶら下って遊ばないように注意して下さい。

## 《施工時のお願い》

1. ドアを安全に開閉出来るよう、枠及びドアの補強(裏板)は強固に設置して下さい。
2. 取付け、据付け時に叩き込まないで下さい。
3. 金物の取付ネジは緩まないように、しっかりと締付けて下さい。

## 《安全管理の点検》

《注意事項》に加えて、次に示す項目を点検して下さい。

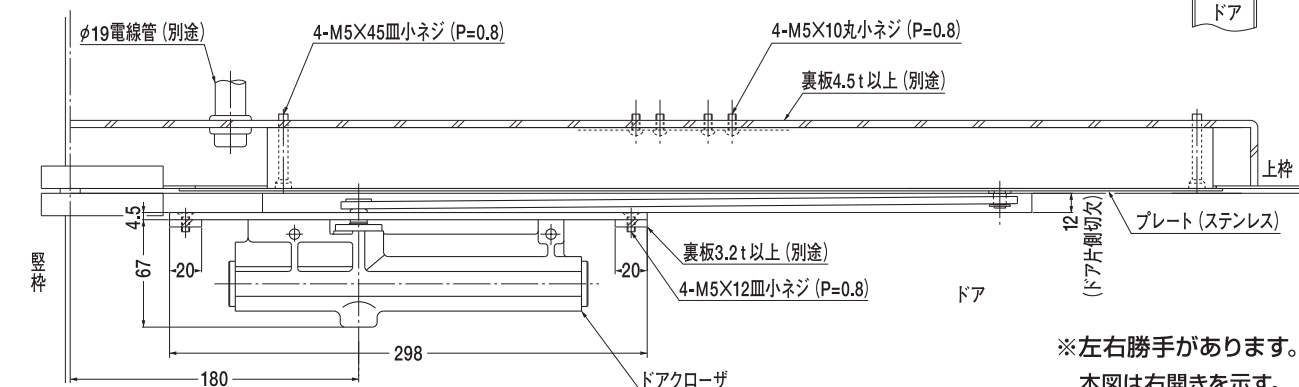
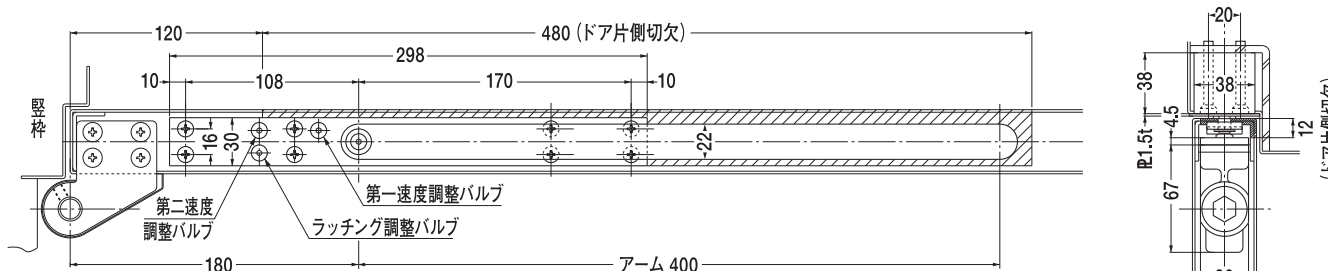
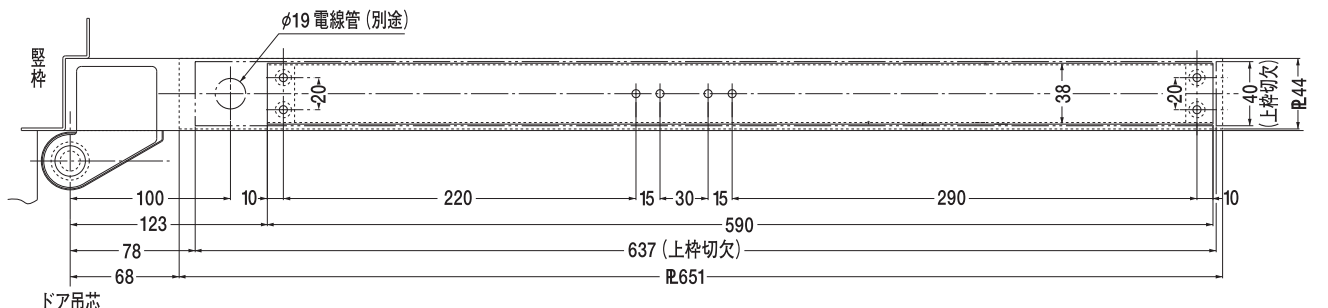
1. 金物がスムーズに作動するか。
2. 変形、破損、音鳴り、ガタツキがないか。
3. 取付ネジの緩み、脱落がないか。

品 番	適用ドア寸法		ドア重量 kg以下
	DW×DHmm	ドア厚mm以上	
<b>SAC62FN</b>	900×2100	40	45
<b>SAC63FN</b>	950×2100		65

- ドアクローザコンシールドタイプ 60シリーズ併用。
- 左右勝手があります。

## 《概要》

防火・防煙ドアを開放保持し、手動もしくは熱、又は煙感知器と連動し、開放保持を解除し、併用のドアクローザによってドアを閉鎖します。本機は戸袋のない防火・防煙ドアに取付可能です。  
尚、開き角度は80°～95°です。(調整可能)



※左右勝手があります。  
本図は右開きを示す。

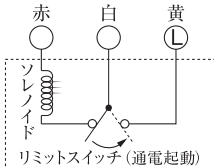
左右勝手



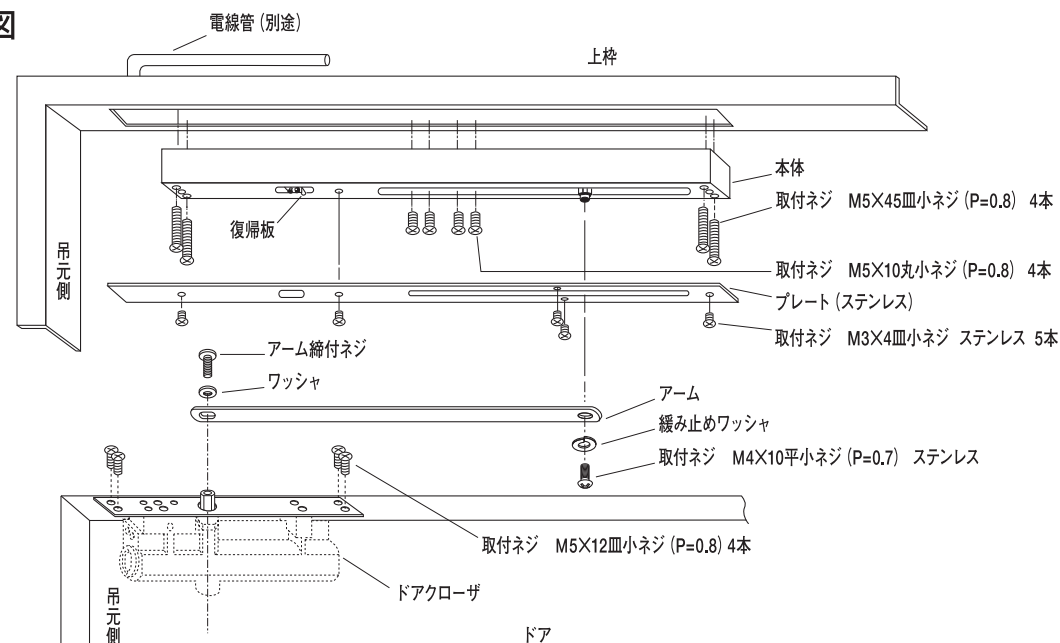
注) 使用可能ピボットヒンジ…1A・5・1C・5・11A・11B・11C

本書は必ず御施主様にお渡し下さい。

## 仕様

型 式	SAC62FN	SAC63FN
防災評定番号	BCJ-DCS-24	
動作形態	非常時通電型	
定格電圧	DC24V	
定格電流	250mA	
使用電圧範囲	DC19.2V～DC28.8V	
ドア保持力	49.0～78.0N・m	
通電時間	100msec	
使用温度範囲	-10℃～+50℃	
接点容量   ランプ負荷	2A	
外部配線	3線式（順次送り可能）	
リード線	600V2種ビニール絶縁電線 赤・白・黄各1本	
ドアストップ角度	80°～95°	
プレート	ステンレス ヘアライン仕上	
リセット方法	手動復帰	
重 量	約2.8kg（ドアクローザ除く）	
回 路		

## 取付要領図

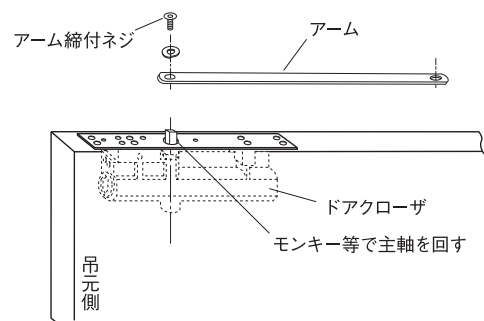


## 使用時の注意

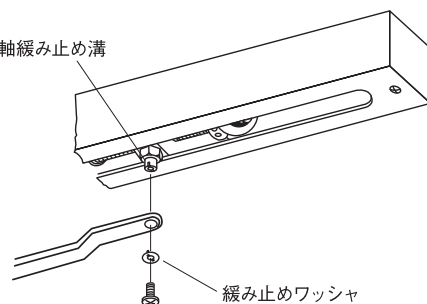
- 本機取付けの上枠側裏板は、納まり図に記載してあります。板厚4.5mm以上のものを強固に取付けて下さい。
- 本機は通常戸袋のない防火・防煙ドアに使用しますが、戸袋付のドアに付ける場合は、ドアのもどり代1度(約 $\frac{1}{1000}$ )を考慮して、その分だけ戸袋を深くとって下さい。
- 本機を取付けたドアのストップ後の開き角度は3度(約 $\frac{3}{1000}$ )ですので、それ以上ドアを回転させないで下さい。
- 動作確認ランプの表示が必要な場合は、黄色線を使用して下さい。

## ●アーム取付方法

モンキー等で主軸を約90°回転させ、軸が戻りきらない間にアームを差込んで下さい。



ストップ軸緩み止め溝



緩み止めワッシャは必ずストップ軸緩み止め溝にはめ込んで下さい。

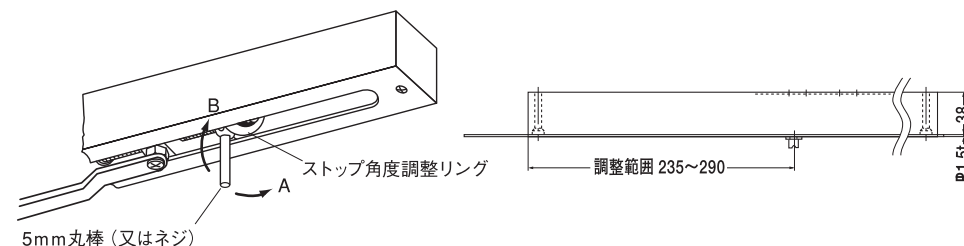
## ●ストップ角度調整方法

ストップ角度の調整は5mm丸棒（又はネジ）をストップ角度調整リングに差込み、矢印方向に回転して調整して下さい。

A方向……ストップ角度が大きくなる

B方向……ストップ角度が小さくなる

（調整範囲は各々の納まり図をご参照下さい。）



## ●リセット方法

通電動作後は本機吊元側にある復帰板を矢印方向に押し、本機をリセットして下さい。（リセットしないと防火・防煙ドアは保持されません。）

